

# 2019年度の科学・情報関連施策の推進体制

岩手県科学技術イノベーション指針（以下、「イノベーション指針」）、岩手県ICT利活用推進計画（以下、「ICT計画」）の実効性を高めるため、指針及び計画に基づき、進捗状況の管理等を行う有識者会議をそれぞれ設けるとともに、県の科学・情報関連施策を一体的に推進するため、新たに庁内に科学・情報政策推進連携チームを設置する。

## 岩手県科学技術イノベーション指針

### 岩手県イノベーション創出推進会議

<目的> イノベーション指針に係る進捗状況の管理、検証、見直し等  
<構成> 学識経験者、公的研究機関、公的産業支援機関 等

進捗状況や科学・情報関連施策に対する意見を踏まえて、  
県施策へ反映

## 岩手県ICT利活用推進計画

### 岩手県ICT利活用推進有識者会議

<目的> ICT計画に係る進捗状況の管理、施策に関する見直し等  
<構成> 学識経験者、ICT関連事業者、市町村 等

イノベーション指針、ICT計画に基づく施策の進捗状況について  
報告

## 科学・情報政策推進連携チーム

<目的>  
・科学・情報関連施策に係る部局連携・横断的な取組の推進  
・イノベーション指針、ICT計画の各部局の進捗状況の共有  
※進捗状況のほか各部局における科学・情報関連施策の最新情報についても適宜共有

<構成等>  
・本庁の企画課長等で構成（公設試をオブザーバー）  
・年2～3回程度開催、適宜政策会議にも報告  
・事務局は政策地域部科学・情報政策室

**各部局** イノベーション指針、ICT計画に基づく各分野の取組を進めるとともに、いわて県民計画に掲げる11のプロジェクトに関して積極的に第4次産業革命技術やICT利活用の展開を図る。

事務局（科学・情報政策室）：各部局に積極的に働きかけを行いながら、いわて県民計画の着実な進展をサポート

- Society5.0の実現に向けた技術動向の把握と各部局への情報提供（サイエンスカフェ等）
- ICT利活用推進の取組の展開（アドバイザー制度、データ利活用セミナー等）
- ICTによる県民サービスの向上や職員のワーク・ライフ・バランスの向上に向けた、行政情報化の推進（AI、RPA、モバイルワーク等）

## 産学官金の連携・協働

県民・NPO

事業者・大学

市町村

国